



# ～音楽の都ウィーンの花姫 三谷結子コンサート～

2017年8月19日(土)19:15開演(19:00開場・20:00終演)

会場：六本木シンフォニーサロン

三重県出身。武蔵野音楽大学声楽科卒業。読売新人演奏会をはじめ各種新人演奏会出演後、ウィーンに留学。プライナー・コンセルバトワール声楽科を最優秀の成績で卒業。碓井士郎、及川健、宮廷歌手ソーナ・ガザリアン、宮廷歌手レナーテ・ホルム、諸氏に師事。在学中にウィーンのユージェントスティール劇場にグルック作曲「オルフェオとエウリディーチェ」の“アモーレ”役で出演。オーストリア・バーデン市立劇場のオーディション合格。レハール作曲「微笑みの国」の“ミー”役で本格デビュー。各方面より大好評を得、同劇場で、レハール作曲「ロシア皇太子」の主役“ソニア”に抜擢され好演、絶賛を浴びる。その後ヨーロッパ各地の劇場及びフェスティバルで、「微笑みの国」「ロシア皇太子」はもちろんのこと「メリー・ウイドウ」の“ヴァランシエンヌ”、「ジプシー男爵」の“ザッフィー”「王様と私」の“レディー・チャン”etc.を客演。2001年にはウィーンカンマーオーパーにニノ・ロータ作曲のオペラ「フィレンツェの麦藁帽子」の“ラ・モディスタ”でデビュー。その夏には、ヨーロッパ最大の湖上フェスティバル・メルビッシュ湖上音楽祭で「微笑みの国」の“ミー”役に抜擢されヨーロッパ及び日本でその模様はテレビ放映され好評を得た。日本では2002年5月新国立劇場にツェラー作曲「小鳥売り」のヒロイン・クリステル役でデビュー。テレビ・新聞などに大きく取りあげられ、大成功を果たした。その他、日本でもニューイヤークンサートなどで活躍の指揮者ウーヴェ・タイマー氏が監督するランゲンロイスオペレッタフェスティバルやバート・ハルオペレッタ音楽祭、ウィーンで行われているフェスティバル「ウィーンのオペレッタの夏」などに出演。又、ウィナーリート歌手としても活躍しウィーンの各種イベント、コンサート、テレビ番組などに多数出演。チャリティー活動にも大変意欲的で「先天性表皮水疱症」の子供達のためのチャリティーや、SOS子供村(孤児院)でのチャリティーコンサート、生活難に苦しむ方々のためのチャリティー、及び2011年3月11日に起こった東日本大震災のためのチャリティー活動などに貢献している。以来ヨーロッパ各地及び日本で、オペラ・オペレッタ・ガラコンサート、オラトリオのソロ、リサイタル、各種記念式典そしてテレビ・ラジオ出演と幅広く活躍している。オーストリア建国1000年記念祝賀コンサートにもソリストとして出演。JILA音楽コンクール声楽部門優勝。ニコドスタル・コンクール受賞。ヨハン・シュトラウスコンクール入賞。ローベルト・シュトルツ協会より感謝状授与。現在舞台活動の傍らウィーンの音楽大学で声楽科の教授としても活躍している。

ピアノ共演：池沢由香子(コレパティトゥア・スキルアップセミナー講師・東京リラの会ピアニスト 他)

入場料：¥4,000- (全自由席・ドリンクタイム付)

主催・お問合せ：サロンコンサートの会 03-3532-2113

共催・協力：シンフォニーサロン 03-5772-4619

お申込：サロンコンサートの会 03-3532-2113

シンフォニーサロン 03-5772-4619

\* シンフォニーサロンへのアクセス

東京メトロ日比谷線「六本木」駅下車2番出口より

六本木通りを西麻布方面へ徒歩1分 シーボンビュービル8階

